

とうほうだい 授業だより (4年生、算数[わり算の筆算])

今週の5月24日(火)の2時間目、授業観察で校舎内を回っていると、4年生の1教室で算数の授業が行われていました。廊下からは児童達の授業に集中している空気感が伝わって来ました。中に入って感心することがありました。一つ目は、先生の板書が美しく見やすいこと。二つ目は、児童達のノートも丁寧に美しく書けていることでした。学級での担任の先生によるノート指導がしっかりとされているなと感じました。具体では、本時のめあてや大切な所は、決まりに従い色鉛筆の色を決めて書いている所。また、筆算で数を下す時には、必ずミニ定規を使っている所です。

学力の向上、学習したこの定着のためには、「ていねいさ」と「継続すること」の二つが、大切であると思っています。その二つが、授業観察の中で垣間見られたことがとても良かったです。他教科でも励んでください。

